

式 辞

新緑に春の光がキラキラ反射して、新入生の皆さんの入学をお祝いしてくれているようです。さわやかな春の風が心地よい今日の佳き日に、保護者の皆様に御出席いただき、福岡県立築城特別支援学校第12回入学式を挙行できますことを、心から感謝申し上げます。

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

本日ここに、小学部15名、中学部17名、高等部34名の新入生を迎えることができましたことを大変うれしく思います。先生方や先輩たちも皆さんの入学を心待ちにしていました。今日から新しい学校生活が始まります。

小学部入学の皆さん、初めての学校ですね。小学部ではことばや数字など、初めての勉強がたくさんあります。楽しい行事や毎日のおいしい給食もあります。お友達と仲良く元気に遊んだり、勉強したりして、楽しい学校生活を送ってください。そして、お家に帰ったら「今日、こんな勉強をしたよ」「こんなことができるようになったよ」「お友達とこんなことをして楽しかったよ」とたくさんお話をしてください。

中学部入学の皆さん、制服を着て少し大人っぽくなりましたね。制服姿の友達を見て、中学部に入学する期待が膨らんでいることと思います。小学部や小学校で学んできたこと、経験して身に付けたことを生かして、友達や先輩たちと一緒にたくさんの思い出を作ってください。また、作業学習など新しい勉強も始まります。いろいろなものを作ったり、育てたりする中で、「こんなことができるようになりたい」「こんなことをしてみたい」という、自分のやりたいことを中学部3年間で考えてほしいと思います。そのためには、できるだけ自分のことは自分ですることや自分からやってみることが大事になります。

高等部入学の皆さん、いよいよ高校生です。高等部で過ごす3年間は、社会に出るための大切な時間となります。将来に向けて、自分で気づき、考え、判

断し、行動してください。行動する中で、わからないことやできないことで迷うこともあると思います。その時には、途中であきらめず挑戦し続けることと、恥ずかしがらずにどうしたらいいか周りの人に聞いてみるのが大切です。先生たちは力を合わせて全力で皆さんをサポートします。高等部での学習と体験活動を通して、自分自身の可能性を広げていきましょう。

最後に皆さんに覚えてほしい言葉があります。それは「校訓」です。小学部や中学部で勉強した人は、覚えていますね。校訓というのは、みんなで目指す目標、合言葉です。本校の校訓は、「げんきで なかよく たくましく」です。「げんきで なかよく たくましく」学校生活を送るためには、「心と体の健康」が一番大切です。去年から新型コロナウイルス感染症という病気が流行って、普段通りの学校生活が送れませんが、引き続き、こまめに手を洗ったり、人と話すときはマスクを着けて感染を防止してください。ごはんをたくさん食べてしっかり睡眠をとって、毎日元気に学校に来てください。いつも楽しいことを考えて、明るく笑顔でいると病気に負けません。気持ちよく挨拶すると心も体も元気になります。

保護者の皆様一言御挨拶を申し上げます。お子様のご入学、誠におめでとうございます。お子様が安全で楽しい学校生活を送りながら、自立に向けて着実に成長できますよう、職員一同力を尽くして指導と支援にあたって参ります。保護者の皆様には、本校の教育活動について、温かい御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

最後になりますが、新入生のこれからの健やかな成長を祈念しまして、式辞といたします。

令和3年 4月7日

福岡県立築城特別支援学校長 白川 英治